

大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第4回地域生活部会議事録

文責：金丸委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第4回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和5年10月17日（火） 10:00～12:00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	伊藤 朋春	小松代 菜央	柴田 静	小野 英次郎
	大場 貴弘	定森 由香	渡邊 優美	渡邊 晃嗣
	相澤 あゆみ	青山 明子	平井 有希子	金丸 正明
	榎 拓巳	広瀬 健次郎	松浦 好美	橋本 朋子
	区事務局：齋藤 親跡 鈴木			
(5) 内容・要旨	<p>1 議題</p> <p>(1) 事務連絡          全体交流会について          全体交流会に参加された方の意見          安心、安全に暮らすためにはといったテーマが行われた。          ・自分が安心、安定をしていなければ、人にも安心させることは出来ない。          ・災害があった時に聴覚障害の方は消防との連絡が困難。          視覚障害の方は発見が遅れてしまう。          したがって連携していくのが大事。          ・安全だからといって安心ではない。          人の違いによって変化していくので、理解していくのが大事。          ・安心するためには医療との連携が必須。          ・人との繋がりが安心に繋がる。          以前は個人商店も多く人との繋がりが沢山持てた。          ・安心してなんだろう…自分を振り返るきっかけになった。          ・防災に関して関心が持てた。          ・価値観の違い。人によって価値観が変わっていくのでどう理解していくのが理解していくのが大事。          ・「安全であっても信頼できる人がいないと安心とはならない」という話から、安心できる環境は大切だと感じた。          といった様々な意見があった。</p> <p>(2) 令和5・6年度の活動について          今期のテーマ（10年後も住み続けたい大田区へ～世代を超えて知る機会を～）元に話し合った結果、アンケートを実施する。          その内容の趣旨について話し合い、訂正を行った。          趣旨については現在から未来についてベースとして作成された。</p> <p>基本情報          ・性別、年齢、当事者の方の年齢、障害種別の四つの項目を作り加筆を行う。          また性別については「無回答」を追記した。          当事者の方の年齢についてはその後に「本人以外の場合」を追記した。</p>			

## 内容

- ・「ご自身が大田区で行っている福祉に関する情報を取得する場合、どちらを利用していますか？」の問いには「主にどちらを利用していますか」など現在を意識した言葉に変更する。以下二つの質問文についても「どれを使いますか」ではなく「使っていますか？」に変更する。
- ・依頼文で「紙媒体」「デジタル媒体」と表記しているので、内容もこの表記に合わせる。
- ・紙媒体の項目に掲示板、回覧板、ポスターを追加する。
- ・デジタル媒体の項目では、「X（旧ツイッター）」の表記から、「大田区の公式SNS（X（旧 Twitter）、LINE、YouTube）」に変更する。
- ・最後の「あなたが知りたい情報を教えてください」の項目を削除して「今後、あなたが大田区の福祉に関する情報を得る際に、どの媒体を利用していきたいですか？」を追加する。

## アンケートの日程

- ・配布日 11月1日辺り
- ・回収日 11月30日まで
- ・集計作業 11月21日（個人での集計が難しい方のみ参加）
- ・作業部会 12月5日（集計して分析を行う。）

アンケートについては、紙、エクセルどちらを選んでも可能。

## 集計票の作り方

- ・年齢、男女比、障害種別に分けていくといった案や、回答者、年齢層に分けて集計していくといった案が出る。その後どちらにしていくかは作業部会にて決めていく。

## 2 その他

### 次回作業部会

12月5日（火）

※11月7日（火）は中止

### 専門部会

12月19日（火）

※11月21日はアンケート集計のフォロー日として設定する。